

広報人ゆうぜん

No. 305

昭和58年 1月 1日 発行
毎月 1回 1日 発行
発行所 入善町役場
富山県入善町入膳3255
☎0765-72-1100(〒939-06)



ふれあい
シリーズ

キネって重いんだな……

野中小・親子もちつき大会

新年号

お正月を前にした12月21日、野中小学校では「親子もちつき大会」が行われました。

大きなギネに振り回されながら「パツタン」「パツタン」……。ようやくおもちになりました。大好きなあんもちを口にほお張りながら、「毎日もちつきがあればいいのになア」と大喜びでした。

町の将来像

活力とうるおいに満ちた

文化のまち入善

昭和58年から65年までの町政執行の指針となる『入善町総合計画』の最終案が、12月定例議会に上程され、議決されました。

町の将来像を、『活力とうるおいに満ちた文化のまち入善』と定め、向こう8か年の町政に取り組むことになりました。

人間尊重を

基本理念に

完成した総合計画の基本構想には、「本町は、暮らしの基礎となる産業の活力を伸ばし、ますます高度化・多様化する町民ニーズに対応する生活基盤の整備を図りながら、町民がいいきと暮らし、ふるさととして心から愛せるまち

入善を、町民が一体となって築き上げなければならぬ」と前置きしています。この大前提に立ち、「本町のもつすぐれた自然風土と、まちとしての蓄積を最大限に生かし、人間尊重を基本理念に、町民相互の暖

かいふれあいと、文化の香り高い豊かな福祉社会の実現をめざすと、力強くたっています。そして、この目標を実現するため、次の4つの柱を定めました。

目標に向けての4つの柱

- 1. 参加とふれあいのあるまち
- 2. 健康と生きがいのあるまち
- 3. 快適でやすらぎのあるまち
- 4. 活力と魅力のあるまち

ご意見拝聴

ホール座席数は

1千席を



浜田興隆さん (八幡・39歳)

計画された事業の一つー町民会館についてですが、ホールの座席数は、最低1千席必要だと思ふ。そしてその運営は、町内の種々の文化団体で事務局をつくり、企画・利用したらどうだろうか。ここから町民の参加とふれあいが生まれるだろうし、『文化の香り高いまちづくり』に結びつくと思ふ。

無雪害街づくり

事業を強力に



上島由美さん (栢山・20歳)

青年議員の一人として、町政について勉強させていただきましたが、思っていた以上に色々な計画がなされています。アンケートで最も要望の高かった雪害対策ですが、無雪害街づくり事業を強力に進めてほしい。また、企業誘致や在宅老人福祉にも今まで以上に取り組んでほしいと思います。

町政の指針



入善町長
柚木 春雄

総合計画

8か年の総事業費 302億2千万円

この4つの柱に基づき、項目別・年度別の綿密な事業計画が、4、5ページに示した基本計画と実施計画です。

基本計画は、向こう8か年に必要とされる事業について方向づけをし、事業計画は、年度ごとの事業を具体的に表わしたものです。8か年における総事業費は、302億2千万円で、58年度―38億3千万円、59年度―48億5千万円、60年度―40億2千万円などを見込んでいます。また、総合計画の最終年度であ

る昭和65年度における指標は次のとおりです。

8年後のまちは……	
昭和65年の推計。()は55年	
人	□ 31,000人(29,163人)
産業別人口	
第1次	2,262人(3,828人)
第2次	8,025人(7,388人)
第3次	6,973人(5,663人)
所得	1人当り241万円(147万円)

今回の総合計画は、4月に全世帯アンケート調査の実施、6月には町内13か所において「住民の集い」を開催するなど、広く住民の参加・意見を取り入れながらまとめられました。

町民一人ひとりが

まちづくりの主役

そして、町の将来像である「活力とるおいに満ちた文化のまち入善」が真に機能するためには、今後、「町民一人ひとりがまちづくりの主役である」ということと、「物から心への時代」にふさわしい人間性を大切にする」という考えに立って各種事業、施策を推進していかなければなりません。

新年明けましておめでとうございます。町民各位におかれましては、健やかな初春を迎えられたこととお喜び申し上げます。

今年、入善町合併30周年という記念すべき年にあたり、町では今、この記念事業の準備を進めているところであり、また、私が町長に就任して以来取り組んでまいりました新総合計画も、12月定例議会において議決され、今年4月からスタートすることになりました。

合併30周年記念事業と 新総合計画のスタート

今回の総合計画は、多くの町民のかたがたに参加していただき作成されたもので、これは、私の町政執行にあたっての基本的な姿勢である「開かれた町政」・「町民参加の町政」に通ずるものであります。

町の将来像「活力とるおいに満ちた文化のまち入善」の実現のため、私たち町民一人ひとりの創意と工夫で成し遂げていきたい所存です。町民の皆様のご協力とご理解を賜りますようお願い申し上げます。

ご意見拝聴

下水道対策を 早急に



下沢 功さん
(吉原・30歳)

住民アンケート、住民の集い、職員からのアイデア募集など、広く意見を聴き、開かれた町政を前面に打ち出している今回の計画は、本当に素晴らしいと思う。

内容的には、人口の増加、水洗トイレの普及に合わせて、下水道施設の整備が必要であり、早急に取り組んでほしい。

若者が 住みたい町に



本多敬子さん
(上野・44歳)

総合計画審議委員の一人として、この半年間色々勉強させていただきました。

わたし個人の意見としては、これから町を背負って立つ若者の夢を満たせるような施策がいちばん大切だと思います。それには、企業誘致、文化施設や住宅建設など、若者が住みたい町をめざしてほしいです。

●58～65年度の事業費 —— 2億1,200万円

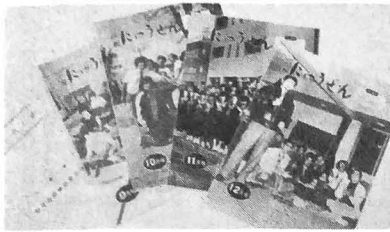
●4つの柱① 参加とふれあいのあるまち

◇基本計画◇

- ・コミュニティの形成
- ・コミュニティ活動の振興
- ・行政への住民参加
- ・行政運営の効率化
- ・財政運営の合理化
- ・関係機関との連携

◇主な事業◇

- ・コミュニティ活動実践
- ・地区設置事業
(60・63年各600万円)
- ・行政案内版の作成
(58・61・64年各75万円)
- ・「町長と語る会」の開催
(毎年1回)
- ・広報活動の充実や、情報公開制度への対応
- ・アンケート調査の実施など



▲ 広報活動の充実と情報公開制度への対応



▲ 町長と語る会の開催

- ・「町長と語る会」の開催による町民意識の把握
(58～60年・6千万円)
- ・広域的諸事業の推進
- ・国、県との連携

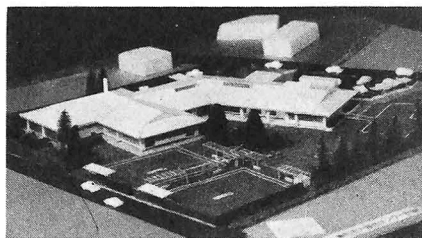


▲ 行政サービスの向上

●4つの柱② 健康と生きがいのあるまち

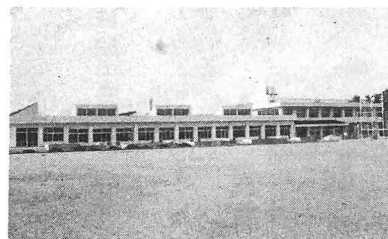
◇基本計画◇

- ・健康の保持・増進
- ・疾病予防と医療の確立
- ・国民健康保険の充実
- ・老人福祉の充実
- ・心身障害者(児)福祉の増進
- ・母子(父子)福祉の増進
- ・低所得者福祉の増進



▲ 社会福祉センター建設

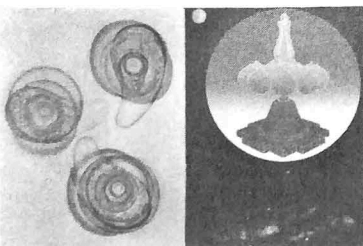
- ・児童福祉の充実
- ・地域福祉の向上
- ・国民年金の充実
- ・学校教育の充実
- ・社会教育活動の推進
- ・スポーツ・レクリエーション活動の生活化
- ・芸術・文化活動の促進
- ・青少年の健全育成



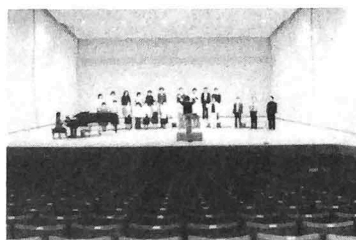
▲ 学校建設

◇主な事業◇

- ・社会福祉センター建設
建物 58年・2億4千610万円
ゲート 59年・150万円
ホール 59年・150万円
- ・保育所建設
青木 58年・9千830万円
保育所 61年・1億240万円
保育所 63年・9千660万円
- ・上青小学校建設
体育館 58年・2億1千万円
プール 61年・4千300万円
- ・飯野小学校建設
用地 58年・1億2千100万円
改築 59年・5億8千990万円
改築 60年・5億2千680万円
体育館 61年・2億5千万円
- ・西中体育館床改良
58年・2千500万円



▲ 郷土作家作品購入



▲ ホールのある町民会館

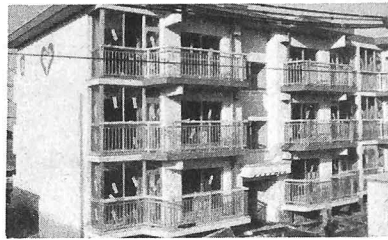
- ・舟見体育館建設
58年・1億6千300万円
- ・町民会館建設
用地 58年・3億150万円
建設 59年・5億600万円
建設 60年・7億5千900万円
- ・郷土作家作品購入
58～65年・1千680万円

●58～65年度の事業費 —— 76億円

●58～65年度の事業費 — 158億1,000万円

●4つの柱③
快適でやさらぎのあるまち

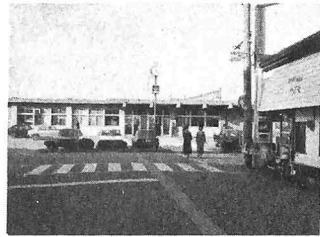
- ・運輸網の整備・充実
- ・公園の造成・管理
- ・緑地の造成・管理
- ・住宅対策の推進
- ・交通安全対策の推進
- ・消防力の充実
- ・救急医療体制の充実
- ・防災・防犯体制の強化



▲ 町営住宅の建設

- ◇基本計画◇
- ・ごみ・し尿の収集処理の充実
- ・川、海きれい運動の促進
- ・公害防止の徹底
- ・道路の改良・整備
- ・水路の改修・整備
- ・都市計画事業の推進
- ・雪害対策の推進
- ・上・下水道の整備
- ・墓地公園の販売促進

- ・中央通り線改良
(駅前～運動公園)
- 60～65年・10億5千万円
- ・無雪害街づくり整備
(入膳市街地112ヘクター)



▲ 駅前から運動公園までの道路整備

- ◇主な事業◇
- ・君島・栢山寺線道路改良
58～64年で3億3千600万円
- ・柴垣邑町線道路改良
(上青小学校通学道路)
58～65年・3億9千600万円
- ・農免農道整備
(板屋～下野地内)
58～65年・8億7千万円
- ・県営普通農道整備
(浦山新～墓ノ木自然公園)
58～61年・1億500万円
- ・農村基盤総合整備(モル事業)
(道路・水路などの整備)
59～65年・4億8千500万円



▲ 道路改良・整備

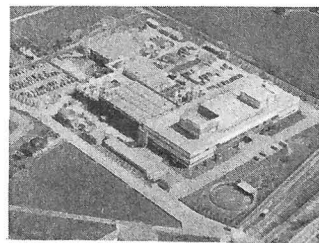
- 58～65年・3億3千万円
- ・緑道新設
(運動公園～福祉会館)
62～65年・1千700万円
- ・駅南団地建設
58年・2億9千200万円
- ・雇用促進住宅建設
58～59年・5億9千500万円
- ・分譲宅地造成(100戸分)
59～63年・5億円



▲ 無雪害街づくり整備

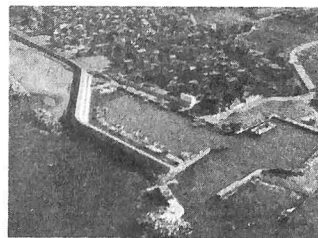
●4つの柱④
活力と魅力のあるまち

- ◇基本計画◇
 - ・農業の近代化・生産基盤の整備
 - ・林産資源の開発
 - ・水産施設の整備、漁業資源の増殖
 - ・商店街の環境整備
 - ・企業誘致と雇用の拡大
 - ・観光資源の開発
- ◇主な事業◇
 - ・新農業構造改善事業
(農村環境整備)
58～61年・7億80万円
 - ・新地域農業生産総合振興対策事業
(農産物の生産流通、加工施設の整備など)
58～60年・3億7千390万円
 - ・水田利用再編対策事業
58～65年・3億8千800万円



▲ 企業誘致の促進

- ・入善漁港改修事業
(東防波堤・護岸堤の設置)
58～62年・2億1千万円
- ・地域沿岸漁業構造改善事業
(漁村センターなどの建設)
58～60年・1億4千万円
- ・舟見山自然公園整備
58～65年・2千400万円
- ・商店街アーケード設置
58～61年・1億6千700万円



▲ 入善漁港の改修



▲ 農業の環境整備

●58～65年度の事業費 — 65億9,800万円

——入善のいい点と悪い点を
高田 近隣市町でもそうかも知れませんが、水が豊富なことなど自然環境に恵まれていること。女性が勤勉なこと。そして、入善で特筆すべき点は、公園づくりが進んでいることです。

反対に、入善は、都市部から離れているハンディがあります。富山市でも中央から遠距離にあるため、新しい知識の吸収が遅れるんですから、入善はなおさらだと思

そとから見た
 にゅうぜん

富山市内からNEC富山日本電気に通勤なさっている高田紀一郎さん(45歳)。6年間における入善の印象を話していただきました。



← 安心して通れます
 黒部大橋側道橋が完成

入善町と黒部市を結ぶ国道8号線黒部大橋の側道橋が完成し、12月17日、渡り初めが行われました。56年10月に着工し、延長約570m、幅2.5mの側道橋で、事業費は5億4,000万円。地元上飯野の本多春松さん一家三夫婦を先頭に、関係者や地元の人たちが渡り初めを行いました。

→ 世界の七不思議の一つ
 埋没林調査団が報告会

3年間にわたって続けられてきた「吉原沖埋没林調査」の報告会が、12月12日福祉会館で行われました。調査にあたった富大・藤井教授らは、「埋没林の存在は、世界の七不思議の一つと言ってもよい。今までの調査結果を、フィンランドの学術雑誌に発表したい」と話しています。



← 26通も帰ってきました
 青木小・風船がとりもつ友情

青木小学校では、昨年10月の運動会で閉校記念のアトラクションとして飛ばした風船のたよりに対して、全国から26通の返事が届いています。県外では長野県が最も多く、いちばん遠い所では、12月13日に栃木県からも。生徒たちには、青木小学校の思い出が、また一つ増えました。

カメラ・とびくす
 カメラ・トビックス
 カメラ・とびくす

桐山	青木	下山	下山	下山	入膳	東狐	一宿	舟見	入膳	青島	桐山	舟見	小杉	一新	一新	舟見	若栗	桐山	芦崎	小摺戸	入膳	春日	五郎	住所	
長島好一	松田盛義	袖野孝良	袖野孝良	鍋島晃	殿村護	広田啓明	佐竹康弘	小林嘉次	上田久雄	青木誠二	河合隆一	平沢功	上野芳則	松原八郎	白又正明	秋元春敏	梨木曜一	若島英一	小塚美孝	一島繁	伊林仁志	金山清一	真岩忠芳	小田盛光	保護者
長男	長女	二女	長女	三女	長女	長女	長男	長男	長男	長男	長男	長男	長男	三男	二女	長男	二男	二男	二男	二女	長男	長男	二男	二女	続柄
達也	由里奈	莉沙	麻莉	由貴	里美	賀子	佑規	大助	拓明	宏泰	嶺介	幸枝	貴史	幸志	朋子	大朗	拓郎	拓郎	小百合	秀樹	智明	妙傑	前子	名前	



来たれ！新成人 第35回成人式

日時 1月15日(土)
 受付—8時30分～
 開式—9時15分～

場所 武村福祉会館大ホール

※式典終了後、野球評論家、青田昇氏(東京在住)の講演があります。

青田氏は、昭和17年滝川中学から巨人に入団、その後、阪急、大洋と現役時代を送り、巨人には7シーズン在籍。豪快なバッティングが人気を呼びました。

■成人者追加名簿

○入善地区

平柳喜代美	西田 仁
上田 勇人	上田 滋
村上 祐	竹島真紀子
保要 俊美	秋山 博文
四十物洋子	仙名登美子
松本智嘉子	

○上原地区

宝田美穂子	泉 寿代
-------	------

○青木地区

中林美奈子	広川 美香
広川由多可	

○飯野地区

嶋瀬 悦子	舟渡 智子
飯作 里美	裏田まゆみ
高倉 優子	川瀬 豊

○新屋地区

坪野由美子	永井 雄二
米田真喜子	早川 真一

○桐山地区

扇原 和美	青木 真澄
中島 憲一	

○横山地区

草 勝正	尾山 英樹
------	-------

○舟見地区

石坂 裕子	西尾 光生
-------	-------

○野中地区

浦田 智子	薬師ゆかり
-------	-------

います。このハンデは、富山県民の勤勉さと我慢強さで補うしかありませんね。

—入善の飲み屋街へは？

高田 ええ時々。富山・滑川方面から入善に汽車通動している連中と「レール会」というものをつくり、楽しく飲んでいきます。

—これからの入善といったら？

高田 まず若い人たちがの要望ですが、「自分らの町をどう築き上げていくか」といった真剣な活動を盛り上げていただきたい。

次に、町に対してですが、これだけ多くの人口を抱えている入善に、総合病院がないというのはおかしい。それから、入善には住民が誇れるような文化遺産がたくさんあるのに、あまり知られていないのでは…。どんどんPRしたらどうでしょうか。町も活気づくと思います。

広げよう世界の輪を

富山県海外派遣団員募集

— 明日を拓く青年の翼 —

★一般部門及び農業部門

派遣先 ブラジル連邦共和国

アルゼンチン共和国

派遣期間 5月下旬から15日間

募集人員

一般……団員45名(うち、身体障害者3名)

農業……団員15名(うち、高校生、短大生3名)

参加資格

一般……20歳以上30歳未満の男女青年

農業……20歳以上35歳未満の男子青年

参加費 両部門とも250,000円

募集期間 1月14日(金)まで

応募方法 応募者は、役場教育委員会に下記書類を提出してください。

(1)団員申込書 2部

(2)団員応募承諾書 2部

(3)住民票(抄本) 1通

(4)写真(白黒) 2葉

※申込用紙は教育委員会にあります。その他くわしいことは教育委員会社会教育課まで。(☎72-1100内線66番)

— 郷土を拓く婦人の翼 —

派遣先 アメリカ合衆国・カナダ

派遣期間 5月下旬から12日間

募集人員 団員27名

参加資格 30歳以上55歳未満の婦人

参加費 150,000円

募集期間 1月31日(月)まで

応募方法 応募者は、役場教育委員会に下記書類を提出してください。

(1)団員申込書 2部

(2)団員応募承諾書 2部

(3)履歴書 1部

(4)住民票(抄本) 1通

(5)写真(白黒) 2葉

(6)小論文の作成

テーマ

「置県 100年を迎え、国際化社会に対応した婦人の役割をどう考えるか」

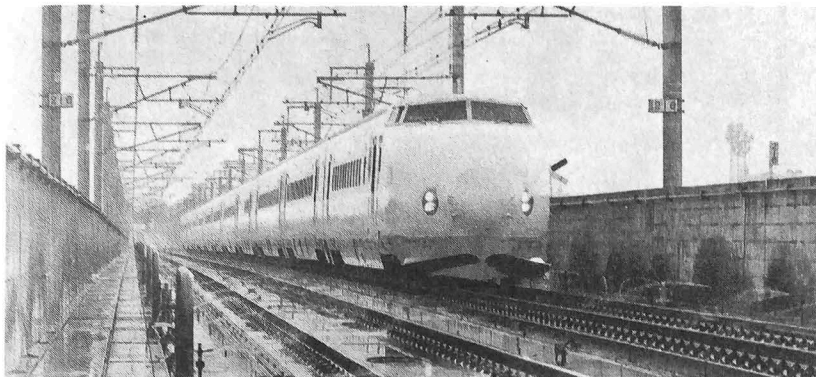
字数

400字詰原稿用紙5枚程度

(12月15日受付分まで)

入膳	福島	上膳	藤野	入原	飯野	舟見	福島	入膳	桐山	舟見	古林	芦崎	上飯	古黒	下飯	田中	吉原	上野	木根	桐山	道古	舟見	中沢	住所	
竹内	松島	扇谷	滝沢	池原	上田	住久	若島	大角	高見	若林	酒井	井田	上島	栗虫	野坂	田中	中田	魚津	本田	大田	嶋先	金山	宮沢	氏名	
ヨセ	栄二	良太郎	喜代次	ひろ	豊松	太吉	庄吉	よし	より	ふゆ	クサ	ちや	すず	みよ	つや	敏之	勝雄	久松	こと	太郎	守命	恒吉	メ子	年齢	
67	80	85	71	78	72	71	76	86	85	70	70	81	86	92	91	84	63	73	64	75	76	84	77	58	世帯主
福沢	盛吉	哲保	本和	本義	修一	本一人	本一人	由松	仁美	清作	幸安	トキ子	本視	清ナ	ヒナ	本一人	本一人	本一人	本一人	二次郎	本一人	本一人	本一人	大	





12月10日
～1月10日～

縦覧しています 北陸新幹線環境影響評価報告書案

意見書の提出は 1月24日まで

北陸新幹線建設に関して、日本鉄道建設公団で作成した環境影響評価報告書案が、このほど当町へ示されました。

同公団では、この報告書案を役場で縦覧することも、沿線住民から環境保全についての意見を求めることにしています。

町内の通過延長3.8キロ

この報告書案には、新幹線の通過ルートを表わした路線図のほか、この路線を通った場合における地域住民への影響や、工事中の環境保全などについて、詳しく記載してあります。
なお、町内の通過延長は3.8キロとなっております。

意見の申し立て

本町の住民は、富山県知事に対して、報告書案について環境保全の見地から、意見を述べる事ができます。

その意見は、次の意見書の提出により述べる事になっていきます。

○意見書の提出期間

昭和58年1月24日まで。

○意見書の記載事項

- (1)氏名及び住所 (2)提出年月日 (3)意見の内容

※所定の用紙は定められておりません。

○意見書の提出先

入善町役場・環境保健課

○その他

意見書は、町長を経由して富山県知事に申し立てることになっています。

○縦覧の期間

昭和58年1月10日まで。ただし、土曜日の午後、日曜日、1月1・2・3日は除きます。

○縦覧の場所

入善町役場・環境保健課

○縦覧の時間

午前9時から午後5時まで。(土曜日は正午まで)



行事

元旦マラソンに参加しよう

●1月1日、元旦マラソンが行われます。コースは2キロ、4キロ、6キロまで3コースありますから、自分の体力に合わせて走ってください。▼集合：中央公民館前午後1時▼スタート：午後1時30分▼完走者には記録証を交付します。



募集

手づくり年賀状コンクール

●昨年に引き続き、手づくり年賀状コンクール(版画に限る)を行いますから、ふるって応募ください。▼資格：小学生以上の方ならどなたでも▼申込み：1月15日まで中央公民館に作品を持参してください▼表彰：審査の上、優秀作品を表彰し、中央公民館に展示します▼出品者には薄謝を進呈。

町民スキー・レクリエーション

●第7回町民スキー・レクリエーションが次のとおり実施されます。クラス別のスキー教室と、簡単な競技会もあります。▼期日：1月23日(日)▼目的地：シーサイドパレーススキー場▼時間：役場前から、午前7時にバスで出発▼参加費：1千円(保険料含む)▼定員：70名(児童・生徒除く)▼申込み：1月14日まで教育委員会へ。定員になりしだい締め切ります。スキー教室のクラス別(上級・中級・初

善意の窓

あたたかいご芳志に感謝いたします。

入善町善意銀行（敬称略）

（11月12日～12月11日）

	入善町米消費拡大推進協議会	24,880	円	農業祭米まつり収益金を社会福祉事業資金に
吉原	保要 伝治	50,000		亡母いくゑの供養として吉原オ1福寿会へ
岡山市	金山他八郎	50,000		亡父恒吉の供養として舟見寿楽苑へ
神子沢	荒田 房子	30,000		亡父長太郎の供養として飯野オ4福寿会へ
東京都	大田 松夫	10,000		亡父松太郎の供養として櫛山新、田ノ又福寿会へ
東 狐	高見 一則	30,000		亡父助松の供養として東狐オ2福寿会へ
上 野	金沢 大義	100,000		亡母コトの供養として社会福祉事業資金に
入 膳	サンエツ運輸共済会善意の小箱	28,263		「一日一人一円」運動として
"	田中 勇	30,000		亡父次吉の供養として入善オ6区福寿会へ
吉原	中田 国悦	30,000		亡父勝雄の供養として吉原オ3福寿会へ
入 膳	観音寺 和楽会 徳道 宗欣	50,000		歳末たすけあい義援金として（毎年）
櫛 山	高見 清作	30,000		亡妻よりの供養として櫛山道下福寿会へ
魚津市	松本 一郎	50,000		亡母つりの供養として舟見寿楽苑へ
新 屋	新屋地区婦人会 徳寺崎よりゑ	10,000		施設整備の一助として舟見寿楽苑へ
入 膳	県立入善高校 定時制生徒会	16,000		" "
東 狐	中坪 正義	15,000		亡妻はつゑの供養として東狐オ2福寿会へ
春 日	舟渡 桂	29,713		小銭と手当を交通遺児資金に
入 膳	匿 名	10,000		社会福祉事業資金として（毎月）
宇奈月町	愛本新 若林 与作	100,000		亡母ふゆの供養として舟見寿楽苑へ
園 家	野坂 満和	30,000		亡祖母ツヤの供養として飯野オ4福寿会へ
櫛 山	扇原 久一	20,000		黄綬褒章等受章記念として櫛山地区社協へ
"	"	20,000		" 櫛山福寿会へ
田 中	田中 哲彦	50,000		亡父敏之の供養として田中福寿会へ
"	"	50,000		亡父敏之の供養として社会福祉事業資金に
新 屋	野坂 隆信	50,000		亡父隆登の供養として新屋オ1福寿会へ
"	"	50,000		亡父隆登の供養として社会福祉事業資金に
道 古	鳴先 守次	50,000		亡父守命の供養として飯野オ1福寿会へ
入 膳	金山 恒良	30,000		亡母ちいの供養として入善オ8区福寿会へ
横 山	住久利美子	30,000		亡父太吉の供養として舟見寿楽苑へ
青 島	大角 一紀	40,000		亡祖母つての供養として青島福寿会へ
上飯野	上島 光雄	50,000		亡祖母すずの供養として飯野オ2A福寿会へ
"	"	20,000		亡祖母すずの供養として舟見寿楽苑へ
浦山新	黒東小学校 浦滝 勝秀	2,000		拾得金の報償金を社会福祉事業資金に
	新屋地区婦人会 小摺戸地区婦人会	17,262		南部コミュニティ祭売上金の一部を社会福祉事業資金に

■ 物品の部

入 膳	南部保育所 母の会	衣類10点	母の会で不用品交換会の品物を新川むつみ園へ
"	匿 名	古切手 660枚	日赤富山県支部へ

上青小の校章決まる



入選に青木小職員一同

今年4月に新しく誕生する上青小学校の校章が決まりました。

青木小学校職員一同（10人）のみさんが考案されたもので、応募作品30点の中から選ばれました。

入選となった青木小職員には賞金5万円が贈られ、また、下記の佳作3名の方々にはそれぞれ5,000円が贈られます。

- 佳作
- 野沢与次郎（青木）
 - 愛場 幸作（上野）
 - 石田 怜子（入膳）

図案の説明

- 2つの弧は、上青両地区の海岸を意味し、その上に沢杉とそれを育む湧き水を配して図案化した。
- 湧き水によって支えられる沢杉の成長は、上青小の発展を意味する。
- 知、徳、体が一体となってこそ、優れた人格の形成が望めることを表わした。



便利な県民手帳を



案内

● 58年度版の県民手帳が200冊ほどあります。あなたも1冊いかがですか？ ● 価格：330円 ▼ご希望の方は役場総務課まで。

新春将棋・囲碁大会

● 将棋：1月9日(日)午前9時～ ● 囲碁：1月16日(日)午前9時～ ● 会場：いずれも中央公民館和室 ● 参加費：1千円（中食代含む）

（級）も合わせて申し出てください。

私たちの広場



◀親子でたこ上げ

白銀への挑戦



イラスト
泉 裕子
(高2・上野)

ご意見などを

お寄せください

この広場は—

●ご意見 ●イラストやマンガ ●ゆずります・ゆずってください ●グループの紹介……などに利用したいと考えています。

紙上匿名は自由ですが、原稿には必ず住所・氏名を明記してください。

広報係 ☎72-1100内線38

ちよつと一言

『交通安全は まず家庭から』

交通安全の街頭指導に立つ一人として一言——。

車は「走る凶器」ともいわれ、これに対応するには、ドライバーも歩行者も正しい交通ルールを必ず守ることで。

いつも思うことですが、信号が青になると、猛スピードで走り出す車が時々見受けられます。2・3分早く家を出て、ゆとりのある運転を心がけていただきたいものです。

また交通事故は、被害者にとっても加害者にとっても、現在の生活を根底から崩壊することを思うとき、出勤なさる御主人や、登校する子どもさんに「いってらっしゃい。気を付けて!!」と、暖かい言葉で送り出したいものです。

交通事故のない町にするためにも「交通安全は、まず家庭から。」を、一人ひとりが心がけたいと思います。

愛 場 美津恵
(入膳・主婦)

ふるさとへの便り



本多文男さん

上飯野出身。昭和30年入善高校を経て、東京農業大学卒業後、現在、本多産業(農機具卸商)を経営。
栃木県下都賀郡藤岡町在住。46歳。

入善駅に特急列車が停車するようになったとのこと、町が大きく見えると同時に、故郷がたいへん近くなりました。これもひとえに、町民並びに関係各位のご努力の賜物と深く感謝申し上げます。
上越新幹線を利用すると4時間30分、在来線でも5時間35分と驚くべき時間の短縮です。
私の大学時代(昭和30年当時)は、入善・上野間が蒸気汽関車で

12時間かかったものです。
上京するには、米原始発の上野行鈍行列車がいちばん便利であったように思います。入善駅発16時49分、上野駅着翌朝5時という長時間の乗車で足腰が痛く、また機関車の煤煙でうす黒い顔をして東京入りしたものです。
旅客運賃は、入善・上野間320円(学割5割引き)、急行券300円。参考までに書き添えますと、当時

の労働者1日の日当が300円、理髪100円、カレーライス15円、入浴15円、ラーメン35円、2本立映画50円(いずれも東京価格)、米1俵3千902円、ハガキ5円、封書10円の時代でした。
夏の旅行は冷房設備がないので、窓から入る風が唯一の冷房がわりでした。ところが、関東に入るまでトンネルが多く、トンネルを通過するたびに窓の開閉に忙しかつたものです。こんな光景はもう過去のものとなりました。
今から思えば、あのころがかえって懐しく、一つの目的を達成させるためには相当の時間を要した時代だったようです。
母が健在なので、時々帰省してはいますが、入善町の目覚ましい躍進ぶりは、ただただ驚くばかりです。私の心はいつも入善町にあります。
わが故郷—入善町の益々のご発展を心からご祈念申し上げます。

グループ登場

じっくり腰を落ち着けて

『木彫の会』

「じっくり腰を落ち着けてこつこつ彫ると、自分でも信じられないような作品ができます」と話すのは、「木彫の会」(広田久吉会長・会員15名)のみなさんです。

中央公民館の自主活動グループの一つで、毎月第2・4月曜日に集まり、思い思いの作品に挑戦しています。



▲「興味のある方は、一度訪ねてみてください。年齢、男女は問いませんから……」と会員募集中の「木彫の会」のみなさん。

「将来は、天狗面や天人、仏様などもやってみたいと思うとるがです」と、ますます腕を磨かれるみなさんです。

これまで彫ったのは、天神様、鯉、松竹梅の欄間、般若の面、松に鷲の壁掛けなど。素材はケヤキで、ノミ、カナヅチ、カンナを使って丹念に彫り込んでいきます。

「いちばん難しいのは、人や動物の顔の表情やね。眼を生かすこととさせるようにならない」と、女人ばりの弁です。

時々、専門家を講師に招いて批評してもらったり、彫刻の町井波にも出かけて本場の作品に接することもしばしば。

あなたと図書館

本との出会い

ゆたかな人生

『私のもくひょう』



上田貴子ちゃん (入善小3年)

私が初めて図書館に行ったのは、保育所の青組のときです。そのころは、絵本や紙しばいをよくかいて弟に読んでやりました。

私も弟も、キンダーおはなし絵本が大好きでした。何でも読みかえて正義を学びました。私もこんな人になりたいな、と思っていました。

いま私は、伝記、詩の本などを

よく読んでいます。リンカーン、ヘレンケラー、ワシントン、ナイチンゲール、小泉八雲、野口英世、そのほかにもたくさん読みました。

こんどは何を読もうかと、むねをわくわくさせながら図書館へ入ります。

私は小さいときから、お父さんといっしょに図書館に行っていたので、いつのまにか図書館が好きになったのだと思います。それから図書館の人たちがにこにこしながら「貴子ちゃんいらっしやい」と声をかけてくださるので、なおさら好きになったのかもしれない。

いま私は一つのもくひょうを立てました。それは、お父さんよりたくさん本を読むことです。

12月のリクエスト図書ベスト5

- 1位 積木くずし
- 2位 空の魔法陣
- 3位 気くばりのすすめ
- 4位 闇の法廷
- 4位 京都の祭に人が死ぬ

本の手約は電話でも受けつけます。

TEL 72-1100
内線 39

こすもす読書会

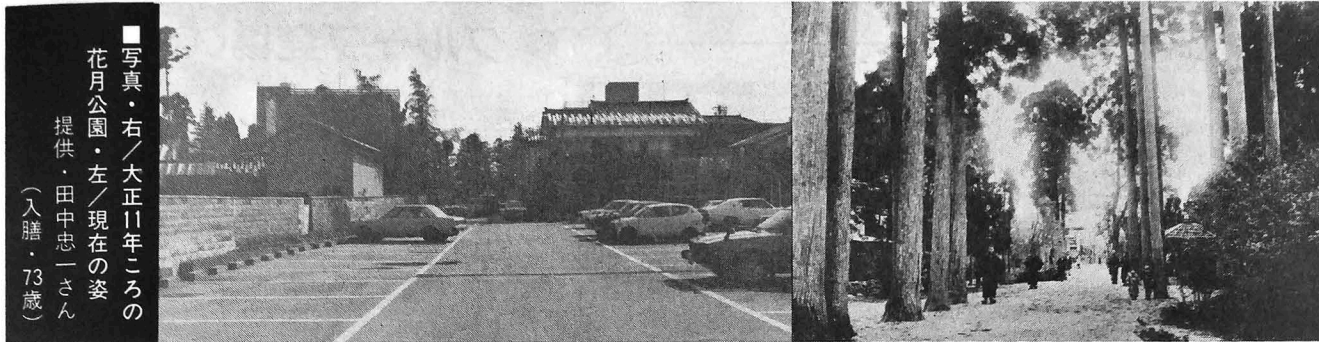
1月17日(月)
9:30~11:30
テキスト
五重の塔
(幸田露伴)

古典文学鑑賞講座

1月12日(水)・26日(水)
10:00~12:00
源氏物語
(常夏)
講師 中川禎子先生

会場：いずれも武村福社会館です。どうぞご参加ください。

- ◆ 新着図書案内 ◆
- 〈小説〉
- ひこばえの歌 山下惣一
- 外食王の飢え 城山三郎
- 花衣 上田三四二
- 薔薇ぐるい 清岡卓行
- 幽霊時代 栗本 薫
- 銃弾の掙 飯干晃一
- 日毎の美女 田辺聖子
- 序の舞(上・下) 宮尾登美子
- 〈一般図書〉
- 台所のオーケストラ 高峰秀子
- シンデレラ・コンプレックス コレット・ダウリング
- 新人国記一 朝日新聞社
- 母と子の九星相性学 栗原すみ子
- 御物聚成(全四巻) 朝日新聞社
- なぜか夫婦三十五年 楠 昇
- 日本水彩画名作全集(全八巻) 第一法規



■写真・右／大正11年ころの
花月公園・左／現在の姿
提供・田中忠一さん
(入膳・73歳)

古い写真と原稿を お寄せください

私たちの歩みを、このページに

町民のみなさんはもうご存知のことと思いますが、入善町は昭和28年10月、入善町、上原村、青木村、飯野村、小摺戸村、新屋村、柗山村、横山村の1町7か村が合併しました。そして5年後の34年1月、野中分離地区を含む舟見町が編入合併し、現在に至っています。

あれから30年を経た昭和58年。町では、この合併30周年を祝ってさまざまな記念行事を計画しているところですよ。

広報係でもこれと併せて、『わがまち今昔』『わたしと30年』というテーマで、私たちの歩みを振り返ってみたいと思います。

『わがまち今昔』では、昔の写真と現在の姿を見比べます。古い写真をぜひ提供してください。

『わたしと30年』では、あなた自身の30年をつづってください。

あて先は、役場広報係 (☎72-1100 内線38番) です。

30年とわたし



小森隆吉さん
(舟見・75歳)

ガタガタ道にも 情緒が……

私は明治45年生まれで75歳です。大正15年5月、東京で運転免許証をもらいました。当時は、黒部にも入善にも自動車がなく、泊に1台、舟見に2台あったように記憶しています。

そのころは、道路の真ん中に草が生えており、荷馬車や車、人力車が来ると、広い所で待つてよけたものです。国産の車はなく、アメリカのフォード、シボレーの2種類でした。

昭和4年に、私は乗合自動車運送事業の認可を得て、フォード製バス(12人乗り)を2千円で購入

し、泊―舟見間の定期バスの運行を始めたのです。

運賃は、泊―舟見間30銭で、一日の乗客は35名ぐらいでした。当時の労働賃金は一日80銭。酒一升が50銭、米一俵4円50銭です。

昭和12年支那事変がぼつ発。日に資材が不足し、あらゆる物資が統制され配給制度へ……。16年ごろには、とうとうガソリンも回ってこなくなりました。

そこで木炭車へと変身。幸いにも舟見が山に近いので、早速木炭の生産にも励みました。富山以東で一日も休まずバス運行したこと

を誇りに思っております。戦争中は、勝つまでは「がみん」の合言葉で、芋づる御飯を食べて頑張ったことを思い出します。終戦後、日本でも急速度に自動車が生産されるようになり、30年に貨物運送事業の認可を受け、トラックの運送事業を始めました。そして、45年には40年余りの運送業から身を引きました。

この30年を振り返ってみると、田んぼは圃場整備が行き届き、農道まで舗装された今では、砂利道がなくなり、本当に変わったものだ、遠い昔を思い出し、感謝しております。その反面、ガタガタ道にも情緒があったなど、懐かしさを感じます。

食生活も変わったせい、人間の寿命も伸び、平均寿命の73歳も過ぎてしまいました。福祉行政に感謝し、自分の健康に留意しながら余生を送りたいと思います。

▼新年おめでとうございます。本年も「広報にゆうぜん」をよろしくお願いします。▼新年号からは内容を少し変えてみました。今後、町民の顔・声がたくさん載る広報紙を心がけたいと思います。▼さて、今年15日は成人式。入善町では福祉会館を会場に、370名の成人者を迎えて、式が挙行されます。『いきいき富山』ではありませんが、いきいきの顔・顔・顔が会場を埋め尽くし、街中には若者がぐっと増えます。▼たまたま縁があつて、成人式に10回ばかり参加させてもらっている編集子ですが、そのたびに思うのは、「いつも若者が街にあふれていたなら」と。▼何はともあれ、新成人に心から「万歳」の言葉をお贈りします。

今月の人口

人口	29,724 (△10)	29,590
男	14,226 (+5)	14,136
女	15,498 (△15)	15,454
世帯数	7,628 (△6)	7,390
()内は前月比		前年同月
12月1日現在住民登録		

編集室

▼新年おめでとうございませぬ。本年も「広報にゆうぜん」をよろしくお願いします。▼新年号からは内容を少し変えてみました。今後、町民の顔・声がたくさん載る広報紙を心がけたいと思います。▼さて、今年15日は成人式。入善町では福祉会館を会場に、370名の成人者を迎えて、式が挙行されます。『いきいき富山』ではありませんが、いきいきの顔・顔・顔が会場を埋め尽くし、街中には若者がぐっと増えます。▼たまたま縁があつて、成人式に10回ばかり参加させてもらっている編集子ですが、そのたびに思うのは、「いつも若者が街にあふれていたなら」と。▼何はともあれ、新成人に心から「万歳」の言葉をお贈りします。